

愛育病院に通院または入院された(通院または入院されている)患者さまへ

— 臨床研究の情報公開 —

2021年2月12日
医療法人菊郷会愛育病院 院長

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた患者さまの記録などをまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究情報を公開し、研究の対象となることを拒否できる機会を保障することが必要とされております（研究対象患者さまのお一人ずつから直接同意を得ることはいたしません）。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】

悪性リンパ腫細胞における SLAMF の基礎的検討 (NJHSG-ML20-SLAMF)

【研究機関・長の氏名】

医療法人菊郷会愛育病院 院長 岡本宗則

【研究責任者・所属】

医療法人菊郷会愛育病院 ・ 血液内科 盛 暁生

【共同研究機関・研究責任者】

北海道大学病院 血液内科 教授 中川 雅夫

【研究の目的】

悪性リンパ腫細胞と非腫瘍免疫細胞の相互作用に対する SLAMF 分子の影響を明らかにする

【研究の方法】

○対象となる患者さま

悪性リンパ腫の患者さんで、2000年4月1日から2022年3月31日までの間に、リンパ腫診断目的に検体採取・保管に同意された方、あるいは採血による血液細胞保存に同意された方。

○利用する情報

検体：リンパ節・皮膚などリンパ腫診断に寄与した検体、および血液
カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、治療歴、検査結果（血液検査、組織生検検査、画像検査等）

この研究は、当院の関連病院で悪性リンパ腫の患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記の検体や診療情報は、タンパク・mRNA 発現および遺伝子の解析のために、北海道大学病院の他、久留米大学医学部、国立がん研究センター研究所に郵送されることがあります。

【研究の期間】

研究実施許可日～2023年3月31日（登録締切日：2022年3月31日）

【個人情報取り扱い】

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して管理いたします。

【問い合わせ先】

北海道札幌市中央区南 4 条西 25 丁目 2-1

医療法人菊郷会愛育病院 血液病センター 担当医師 盛 暁生

電話 011-563-2211 FAX 011-522-1691